

守口文化センター指定管理者制度 総合評価(施設所管課による評価)

【評価対象施設】 守口文化センター
【指定管理者名】 シンコースポーツ株式会社
【評価対象年度】 令和2年度
【施設所管課名】 市民生活部 生涯学習・スポーツ振興課

施設のサービス水準の視点 コメント
新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2か月間の休館や開館時間の短縮等の利用制限を設けながらの運営となったことから、施設利用率は大きく減少しているが、コロナ禍の中、感染対策を講じながら参加者が満足できる事業を実施した点は評価できる。 今後はWeb配信や在宅で参加できる事業など、コロナ禍における事業のあり方を検討されたい。 施設の用具・設備やスタッフの対応等の利用者満足度も高く、図書室の運営についても利用者目線で工夫するなど、サービスの向上が見られた点も評価できる。 今後も利用者ニーズに沿った事業の展開や、令和2年度に開館した守口市立図書館との連携を強化し、さらなる利用者増につながるサービスの提供に努められたい。

収支状況 コメント
収入については、新型コロナウイルス感染拡大防止のための休館等の影響で、利用料金収入が大幅に減少しており、感染症対策に係る消耗品費等の予算超過により赤字決算となっている。 今後もコロナ禍での運営となり、利用料金収入は不安定になることが想定されるが、引き続き支出面での抑制に取組み、利用者のニーズに沿った事業を効率的に実施し、施設の適切な管理運営に努められたい。

市(施設所管課)による総合評価	総合評価
管理運営2年目となり、前年度から引き続いて図書サービスの充実等を利用者目線で実施している点は評価できる。 施設利用率、利用料金収入については、今後も新型コロナウイルスの影響で不安定になることが想定されるが、駅前という施設の立地環境を活かした事業展開等、感染対策を講じた上で稼働率の上昇に繋がる取組みを実施されたい。 自主事業については、Web配信や在宅で参加できる事業などコロナ禍における事業のあり方を検討し、利用者ニーズに沿った事業を効率的に実施し、本市における文化の振興に努められたい。	B

総合評価区分

- A : 協定事項等を上回る水準で施設運営がされ、大変良好なサービスが提供されている
- B : 概ね協定事項等の水準どおり施設運営がされている
- C : 協定事項等の水準以下であった